

令和7年 3月 10日

令和6年度 第10回 安全衛生・CS WG 議事要旨

I. 日 時 : 令和7年 3月 10日(月) 15:00~17:00

II. 場 所 : 木住協6階会議室

III. 出席者(敬称略) 欠席者はアンダーライン

委員長 : 秋本 正人(住友林業(株))

リーダー : 瀧澤 哲也(住友林業(株))

委員 : 谷口 哲哉((株)日本ハウスホールディングス)、楡井 洋(古河林業(株))、

※杉山 勝也(ポラテック(株))、牧内 博行((株)AQ Group)、

※嶋田 味穂(大和ハウス工業(株))

オブザーバー : 武永 祐嗣(㈱プラネックス)

事務局 : 鈴木 保宏、松澤 ひろ美 (9名参加)

【議事事項】

1. 前回議事録の確認 (資料1)

- ・事務局で読み上げ、修正なし。

2. 生産技術委員会 YouTube セミナー動画視聴回数(2/28現在) (資料2)

(瀧澤リーダー)

- ・「ヒューマンエラーによる墜転落災害の防止策」が、233回、安全WG全体の単月の全視聴回数も355回と、過去一番となっている
新年度も迎えることもあり、引続き経過をみていく。

3. 「電動・エア-工具と脚立安全作業のポイント」の訂正版が完成 (資料3)

(瀧澤リーダー)

- ・しっかりとした立派な冊子ができる

(事務局)

- ・会員各社様(1種正会員)には、発送済
- ・価格 会員 : ¥550 一般 ¥1,100
- ・2025.3.11 木住協 HP にアップ 販売開始

4. 「5分で出来る安全確認」の内容確認について

(事務局)

- ・来期は「木造家屋解体工事の安全管理ポイント」の見直しがメインだが、この冊子の販売希望があり、急遽「5分で出来る安全確認」の内容確認をリーダーはじめ、WGの皆様をお願いしたく議題として取り上げさせていただいた。

(瀧澤リーダー)

- ・現物があるので、それを見ながら、深いところまでは、別として皆さんで見てください

P01～12 ・特になし OK

P13～14 ・保護具・ローベルト → フルハーネスへ

P15～16 ・屋根の上の2人 → フルハーネスへ

P17～18 ・石綿の標識

(武永オブザーバー)

- ・「大気汚染防止法」で石綿作業がある場合、内容提示が必要
- ・どこまで、取り込んで入れていくか。検討

(瀧澤リーダー)

- ・ページレイアウトの関係はあるが、法改正に絡むことなので、入れていきましょう。

P19～22 ・「瓦投下時の作業員」イラスト → フルハーネスへ

(瀧澤リーダー)

P23～32 ・「安全帯」表示を変更したほうがいいのでは？どのくらいあるか
見ていきましょう

P33～38 ・保護具→フルハーネスのイラストへ

P39～42 ・保護具→フルハーネスのイラストへ

P43～以降 ・足場関係のイラスト、巾木・中棧、一側足場、二側足場
メッシュシートがある前提等、作業段階との関係で表記。

P47～P48 ・「墜転落防止」と表記されている。P41の「転落防止」の表記も
「墜転落防止」に統一

- ・保護具→フルハーネスのイラストへ

P49～50 ・保護具→フルハーネスのイラストへ

- ・親綱を入れたイラストへ
- P53～54 ・親綱の張り方のイラスト訂正
親綱を渡してある小屋のところ、両脇の「たてじ」を
伸ばし小屋部足場 → 三角形から、四角形のイラストへ
- ・親綱、2本、表示
- P55～57 ・ローベルト → フルハーネスのイラストへ
- P58 ・「荷物は台車に結束して～」の「結束」を「固定」へ
- P59～60 ・フルハーネスのイラストへ
- P61～62 ・「グラインダーの回転数」等、「電動・エア工具と
脚立安全作業のポイント」の内容に合わせる。
- P61 ・「外壁下地の取付け作業では、木造建築物組立ての資格証もっているか？」
→ 胴縁下地が多いのでいらぬのでは → 削除
- P63～64 ・二側足場のイラストへ (P59 も)
・「壁つなぎ設置基準」 → **再確認**
- P65～66 ・二側足場前提で考える
- P67～72 ・OK
- P73～74 ・今までと違うパターン
・P74 のイラストをみて、問いかけ!!の形 !!

(瀧澤リーダー)

- ・一応、資料編の手前まで、見直しましたが、その他、なにかありますか？
- ・P48、上段のイラスト、脚立に跨っている絵になっている
→ 上枠付足場のイラストに変えましょう！

- P77～ ・表の足場と型枠の間に、フルハーネス特別教育
・その他、化学物質関係、アーク溶接関係 次回 再確認

(瀧澤リーダー)

- ・この「5分で出来る安全確認」はセミナーとか、開きやすいかも。
- ・ただ、渡しただけでは、ダメですが、上位者が「ここはこうなんだよ」等、
説明を入れてあげると若手社員には、有益だと思います。
- ・次回は、この修正したものを確認するという形かなと思います。

(ただ、全部だと時間がかかるので、来月できた半分をまずWGで確認とかの作業になる

以上

【今後の予定】

令和7年度 第1回

・安全衛生・CS WG 令和7年4月7日（月）15：00～17：00 木住協6階